



# 風力発電等導入支援事業／洋上ウインドファーム開発支援事業 ／洋上風況マップ<sup>®</sup>（NeoWins）の改定

## 公募説明会資料

### -内 容-

- ・事業概要（事業内容・期間・規模など）
- ・応募要件（応募方法・留意点など）
- ・審査方法と基準
- ・スケジュール
- ・留意点

2026年1月9日  
NEDO再生可能エネルギー部

# 事業内容



## ●事業内容

### ◆本事業の背景

これまで、風力発電事業者等が風力発電所の適地選定を行う場合、2017年にNEDOが公開したNEDOのNeoWins（NEDO Offshore Wind Information System）（以下、洋上風況マップ）や2003年に公開した局所風況マップ（以下、陸上風況マップ）が一定の役割を果たしてきたものの、その後の風車大型化に伴い洋上風況マップにて提供する風況データの高度が不足するなど、最新の情報が十分に整備されていないのが現状であり、最新の業界ニーズに即したマップへの更新が利用者から求められています。

このような背景から、2020年から「洋上風況マップ改定に向けた基礎調査」に着手し、洋上風況マップ改定に向けて複数海域沿岸部の風況観測データの取得を進めるとともに、2024年度には「洋上風況マップ改定に向けた仕様策定のための調査」を行い、これら風況マップ改定時の要求仕様案【1】を作成いたしました。

要求仕様案【I】の詳細につきましては、以下の成果報告書をご参照ください。  
2024年度成果報告書 新エネルギー技術研究開発/洋上ウインドファーム開発支援事業/洋上風況マップ改定に向けた仕様策定のための調査（報告書管理番号：20240000000810 公開日：2025.02.01）

## ◆本事業の目的

本事業は、「洋上風況マップ改定に向けた仕様策定のための調査」にて作成した要求仕様案 [1] を参考に要件定義を行い、シミュレーションモデルの開発・実行、マップに必要な構成要素の整備、閲覧システムの開発等を実施し、最新の業界ニーズに即した「風況マップ」を公開することを目的とします。

## ◆本事業の内容

- a. [1] の要求仕様案を参考に、「風況マップの改定」のための要件定義を行う
- b. 要件定義に従い、情報収集、シミュレーションモデルの開発・実行、マップに必要な構成要素（自然環境条件・社会環境条件）の整備、マップ閲覧システムの開発等を実施する
- c. NEDOのWebサイトで公開するにあたって必要なデータ・情報をNEDOに提供する（2027年度下期を想定）
- d. 有識者の意見を聞くための技術委員会を設置・運営し、要件定義内容やシミュレーションモデルの開発等にフィードバックを行う

# 事業内容



なお、以下は [1] でまとめられた調査結果の概要であり最低限実施いただきたい内容です。基本的に以下及び[1]の内容に準じた提案をいただくことを想定しておりますが、関係機関との調整に要する時間やシミュレーションモデルの開発・実行に必要な計算時間、優先度等を検討の上でご提案ください。

## 構成要素（掲載項目）

- ・現行のNeoWins 踏襲を基本とし、各項目について最新情報に更新する。
- ・現行のNeoWinsに未掲載の項目のうち、アンケート結果において明確な追加要望があり、かつ浮体式導入拡大へ資すると考えられる項目については優先度を高め、可能な限り追加する。

## 風況シミュレーション

- ・沿岸部（海岸線～30km）においてNeoWins の500mの水平解像度を踏襲しつつ、30km～370kmの沖合（EEZ相当）においては2.5kmの水平解像度とした海域拡大、高高度（300m以上）までのマップ化を行う。
- ・沖合の解像度や領域の設定は、計算量や隣接領域接合の観点にも留意する。
- ・計算対象期間は近年の3～5年間を想定し、平年状況が把握できるよう選定する。
- ・NEDOが提供する風況観測データ（12地点）を用いて検証を行うこと。

# 事業内容及び公募対象



## システム

- ・NeoWinsの操作性が広く支持されていることから、その操作性やシステムの安定性を維持する。
- ・外部機関との連携による最新情報の反映に関して、API連携を行う必要はない。
- ・アンケート結果による要望をふまえ、広域データダウンロード機能・ゾーニング機能を、システムに与える負荷を勘案しつつ、可能であれば新規に導入する。

## 陸上風況マップ

- ・全面的な洋上風況マップとの統合ではなく、ポータルサイトの共通化や操作性の統一を図る。
- ・出来るだけ洋上と共通のシミュレーションモデルによる計算結果を可能な限り利用する。
- ・その他掲載する要素などについても、収集・作成上の課題を考慮しつつ、可能な限り洋上と共通の項目を掲載する。

## ●公募対象

予算規模：11億円以内（税込み）

事業期間：NEDO が指定する日から2028年3月31日まで

## ◆ 応募要件

応募資格のある法人は、次の（1）～（7）までの条件、「基本計画」等に示された条件を満たす、単独又は複数で受託を希望する企業・大学等とします。なお、国立研究開発法人が応募する場合、国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施（再委託先又は共同実施先へ資金の流れがないものを除く。）は、原則認めておりませんのでご留意ください。

- (1) 当該技術又は関連技術の研究開発の実績を有し、かつ、研究開発目標達成及び研究計画遂行に必要となる組織、人員等を有していること。
- (2) 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。
- (3) N E D Oがプロジェクトを推進する上で必要とする措置を、委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有していること。
- (4) 企業等がプロジェクトに応募する場合は、当該プロジェクトの研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有していること。

# 応募要件・実施要件



(5) 研究組合、公益法人等が応募する場合は、参画する各企業等が当該プロジェクトの研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有するとともに、応募する研究組合等とそこに参画する企業等の責任と役割が明確化されていること。

(6) 複数の企業等が共同してプロジェクトに応募する場合は、実用化・事業化に向けた各企業等間の責任と役割が明確化されていること。

(7) 本邦の企業等で日本国内に研究開発拠点を有していること。なお、国外の企業等（大学、研究機関を含む）の特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外企業等との連携が必要な場合は、国外企業等との連携により実施することができる。

# 実施要件



## ◆ 実施要件

本事業は、採択後、業務委託契約を締結します。業務委託契約の締結にあたっては、最新の「業務委託契約約款」を適用します。その他必要に応じて、特別約款の適用を求める場合があります。また委託業務の事務処理においては、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施いただきます。

事業の実施にあたっては、該当する約款及びマニュアルを遵守いただくことが要件となります。

**【参考】委託事業の手続き：約款・様式**

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

**委託事業の手続き：マニュアル**

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

# 応募方法

## ◆提出期限及び提出先

提案書等の提出書類を準備し、以下の提出期限までに電子申請システム「jGrants」上で申請してください。なお、持参、郵送、FAX又はE-mailによる提出は原則受け付けません。ただし、NEDOから別途指示があった場合は、この限りではありません。

提出期限：2026年1月26日（月）正午までアップロード完了

※応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトの公募ページ上でお知らせいたします。

提出先：jGrants公募ページ申請URL

[https://www.jgrants-  
portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDW0CMAX?wf\\_id=a0XJ2000006YwSEMA0](https://www.jgrants-portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDW0CMAX?wf_id=a0XJ2000006YwSEMA0)

# 応募方法



## ◆提出方法

電子申請システム「jGrants」上で、必要項目を入力し提出書類をアップロードした上で申請してください。複数法人による共同提案を行う場合は、代表法人が提出書類を取りまとめの上、代表法人が申請を行ってください。代表法人以外の法人のjGrants上の申請は不要です。

jGrantsの使用にあたっては、事前にGビズIDの「GビズIDプライムアカウント」または「GビズIDメンバーアカウント」が必要です。GビズIDの取得は2週間以上かかる場合もあるため、GビズIDを未取得であれば余裕をもって登録手続きを行ってください。

jGrantsで申請操作完了後、システムから自動送信メールが届きます。申請内容や提出書類に不備がある場合は、修正等の対応をお願いする場合がありますので、NEDO担当者の指示に従ってください。

その他GビズIDの取得やjGrants利用・申請にあたっては、以下のウェブサイトをご確認ください。

【参考】NEDO事業の公募におけるjGrantsでの応募受付について

[https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN\\_100061.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/ZZAN_100061.html)

## ◆提出にあたっての留意事項

- ・提出書類は日本語で作成してください。
- ・「応募要件」を満たさない者の提出書類又は不備がある提出書類は受理できません。
- ・提出書類に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。
- ・jGrants上の申請は、提出期限を厳守ください。提出期限までに申請完了できなかった場合は、応募は受け付けできませんので、余裕をもって提出してください。
- ・再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。
- ・万が一、応募者の責に依らない理由（例：組織形態上、GビズIDの取得がそもそも不可でjGrantsが利用できない、jGrants等の外部システムの障害発生により申請ができない 等）により、提出期限までにjGrants上の申請が困難な場合には、提出期限前までに必ずNEDO担当者まで連絡し、NEDO担当者の指示に従ってください。

## ◆提出にあたっての留意事項

- ・jGrants上にアップロードするファイルは提出書類毎に作成し、一つのzip ファイルにまとめてください。なお、アップロードするファイル（PDF、zip等）にはパスワードは付けないでください。
- ・アップロードされたファイルにおいて、ウイルス検知又はその疑い等があると当機構が判断した場合は、調査のため第三者へファイルの提供を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・公正な審査を行うための利害関係の確認として、j-Grants上で以下の項目について入力を求めていますので、あらかじめご了承ください。

## ◆提出にあたっての留意事項

### ■入力項目

- ①代表法人名称及び共同提案法人名称（共同提案の場合は、提案法人名を列記）
- ②提案の概要（300文字以内）
- ③提案内容、手法のポイント（600文字以内）
- ④責任者名（所属部署・職名含む）（法人毎に列記。委託事業の場合は研究開発責任者（共同提案の場合の研究開発統括責任者候補含む）、補助事業の場合は主任研究者）
- ⑤利害関係者

## ◆提出書類

提出書類のチェックリスト

別添 1：提案書

別添 2：研究開発統括責任者候補及び研究開発責任者の研究経歴書、並びに若手研究者（40歳以下）数

別添 3：提案者情報

別添 4：ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

別添 5：NEDO 事業遂行上に係る情報管理体制の確認票

直近の事業報告書

直近 3 年分の単体／連結財務諸表（原則、円単位）

# 採択先の選定



## ◆審査の方法

外部有識者による採択審査委員会で審査の上、その結果を踏まえ、NEDO内の契約・交付審査委員会を経て、最終的に実施者を決定します。

必要に応じてヒアリング審査や資料の追加、代表者面談等をお願いする場合があります。なお、採択先の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

## ◆審査基準

### i. 事業の適合性

- 提案内容が公募要領の目的、目標に合致しているか（不必要的部分はないか）

### ii. 開発の優位性

- 提案する開発内容に新規性・独創性があるか
- 提案する開発内容は既存技術又は競合技術に対して優位性があるか

### iii. 計画の妥当性

- 達成目標が明確に設定されているか。また目標の設定理由や根拠が妥当で、かつ目標に対して取り組む開発内容に過不足はないか
- 達成目標・開発スケジュールは効率的・効果的で、実現可能であり妥当なものか

# 採択先の選定



## iv. 実用化の取組

- ・利用者のターゲットや活用シナリオが具体的で現実的か
- ・成果物の実用性、互換性への配慮があるか（利用者が活用しやすい設計、UIやデータ形式の選択等）
- ・開発成果が普及することにより、風力発電事業に関して、将来的に国民生活や経済社会への波及効果が期待できるか

## v. 実施体制・能力

- ・本提案の遂行にあたり、組織内外の役割分担を明確に示し、効率的な実施体制を構築できているか（再委託先・共同実施先や国内外の連携含む）
- ・実施にあたり必要な研究員や施設・設備やその支援体制（事務処理や経営基盤等）を有しているか、関連分野の研究開発等の実績を有しているか

## vi. 提案の経済性

- ・予算の範囲内となっており、開発に必要となる経費が適切に計上されているか（過不足はないか）
- ・他の事業との重複はなく、提案する開発内容に対して妥当な予算規模となっているか

# 採択先の選定



なお、採択審査にあたり、以下の要素で加点を行います。

- ・女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業(ユースエール認定企業)に対しては加点します。
- ・中堅・中小・ベンチャー企業が直接委託先であり、研究開発遂行や実用化・事業化にあたっての重要な役割を担っている場合に加点します。
- ・若手研究者（40歳以下）が主任研究者若しくは主要研究者として実施体制に含まれ、当該研究者の実績や将来性等を加味した提案になっている場合に加点します。

## ◆審査の方法

- a. 採択結果の公表等採択した案件に関しては、事業者名（委託事業の場合の再委託先・共同実施先、補助事業の場合の委託先・共同研究先含む）、事業概要をNEDOのウェブサイト等で公表します。不採択とした案件については、その旨を不採択とした理由とともに提案者へ通知します。
- b. 採択審査委員の氏名の公表採択審査委員の氏名は、採択案件の公表時に公表します。
- c. 附帯条件採択に当たって条件（予算や体制の変更、経費の支払方法等）を付す場合があります。

# スケジュール



	12月	1月		2月		3月			4月			5月
公募												
審査						書面審査						
契約・交付 審査委員会						▼	プレゼン審査					
契約締結								↔				↔
									↔	採択先決定		契約締結

2025年12月26日：公募開始

2026年1月9日：公募説明会（オンライン）

2026年1月26日：公募締切

2026年2月19日（予定）：採択審査委員会  
(外部有識者による審査)

2026年3月上旬（予定）：契約・交付審査委員会

2026年3月上旬（予定）：採択先決定

2026年3月中旬（予定）：ウェブサイトにて公表

2026年5月中旬（予定）：契約締結/交付決定

# 留意点



応募時の留意点や採択後の各種事務手続きなど、その他的重要事項や留意事項を「【別紙】その他重要事項・留意事項」にまとめて記載しておりますので、応募にあたっては必ず事前にご一読ください。

# 事前相談の受付・お問い合わせ先



## ◆事前相談

本公募への提案を検討されている方向けに、提案内容の公募趣旨・内容への適合性や提案にあたっての疑問点・不明点等について、事前相談を受け付けています。

「事前相談申込書フォーマット」に必要事項を記入の上、申込期間内に以下の宛先まで提出ください。

申込期間：2026年1月13日（火）12時00分～2026年1月26日（月）12時00分まで

E-mail : wind\_tyakushou@ml.nedo.go.jp

## ◆お問い合わせ先

本事業の内容及び契約に関する質問等は、2026年1月13日（火）から1月26日（月）の間に限り以下の問い合わせ先のE-mailで受け付けます。ただし審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
再生可能エネルギー部 奥、野村、大庭

E-mail : wind\_tyakushou@ml.nedo.go.jp

ご応募、お待ちしております。